

KISOSAKI

木曽岬町 第5次総合計画 後期基本計画

2019年
▼
2023年

概要版

暮らしを守り
豊かな心と活力を育む
きずな深めるまち

① 計画の趣旨と基本構想

1 計画策定の趣旨

本町では、2023年度(平成35年度)を目標年度とする「木曽岬町第5次総合計画」を策定して、町民とともに個性と魅力あふれるまちづくりを進めてきました。

「木曽岬町第5次総合計画」では、基本計画を前期と後期に分けており、計画期間を2018年度(平成30年度)までとする前期基本計画の終了期間を迎えます。

前期基本計画の5年間の間には、「まち・ひと・しごと」創生法が制定され、本町においても「木曽岬町人口ビジョン・総合戦略」を2016年(平成28年)に策定しました。本町では今後も定住促進のために多様な方策を進めることや、全国で地震や豪雨などによる大規模な災害も発生したことを踏まえて、防災対策のさらなる強化が必要になっています。さらに、木曽岬干拓地においては都市的土地利用のための造成が進み企業誘致を開始している一方で、自由貿易が進展することにより、農漁業などへの影響が懸念されています。

このような環境変化に対応するために、「木曽岬町第五次総合計画後期基本計画」を策定します。

計画期間	基本構想	2014(平成26)年度から2023年度
	後期基本計画	2019(新元号元)年度から2023年度

2 基本構想

まちづくりの基本理念

本町は、町民誰もがいつまでも安心して暮らすことができる魅力ある町をめざす必要があります。

将来像

豊かな自然の恵みの中であって、川と海の災害から財産が守られた安全な暮らしの中で、豊かな心と文化を育み、活力ある人材と産業が育つまちをめざします。

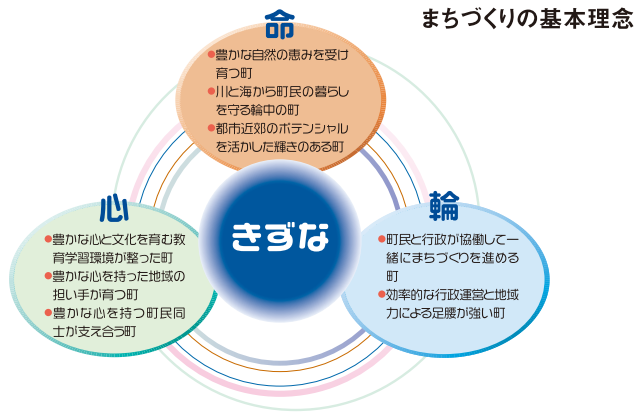
このようなまちを実現するため、明るく未来に向かって、町民同士のきずなを深めるまちづくりを進めます。

「暮らしを守り 豊かな心と活力を育む きずな深めるまち」

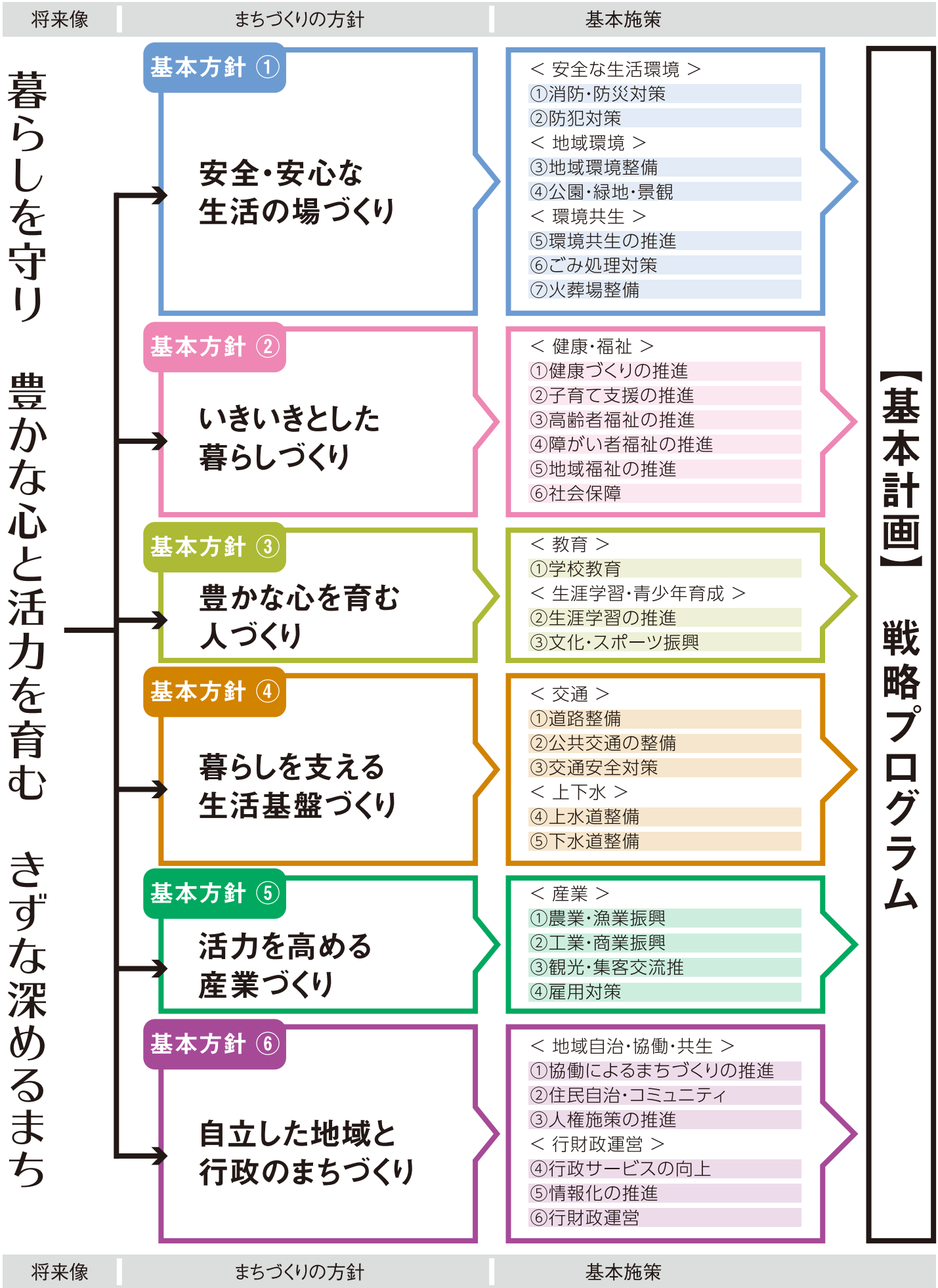
将来人口

人口減少のスピードを緩和するために、今まで以上に多様な定住促進策を進めることにより、2023年の目標人口を6,500人とします。

【2023年 6,500人】



まちづくりの方針と施策の体系



【基本計画】 戦略プログラム

② 戦略プログラム【基本計画】

本計画においては、「木曽岬町 人口ビジョン・総合戦略」(2016年3月)を踏まえたまちづくりを継承するために、分野別施策の中に総合戦略の内容を踏まえた「戦略プログラム」を組み込みます。

人口定住を図るために、雇用の創出、住み続けたいなるまちづくり、結婚・出産・子育て教育の支援、安全・安心して生活できる環境づくりに取り組みます。

戦略プログラム		展開方向
1	バランス良い産業振興と雇用の創出	○ 「木曽岬ブランド」の創出と就農促進など農業振興
		○ 既存企業の経営基盤強化、企業誘致
2	（住み続けたいなる Uターン・Iターンしたくなる）まちづくり	○ 観光・交流の推進と商業・観光等の拠点整備
		○ 空き家対策、宅地の確保、住宅建設の支援
3	きめ細かい結婚・出産・子育て教育の支援	○ 町の魅力に関するPR強化
		○ 子育ての支援の充実、子育てと就労との両立
4	安全・安心の暮らしと広域連携	○ 生きる力を備えた木曽岬っ子の育成
		○ 消防・防災設備の充実、避難所確保、建物の耐震化促進
		○ 自主運行バスの充実
		○ 桑員地域、弥富市などとの広域連携

③ 分野別の施策【基本計画】

基本方針 ①	安全・安心な生活の場づくり	4 P
基本方針 ②	いきいきとした暮らしづくり	4 P
基本方針 ③	豊かな心を育む人づくり	5 P
基本方針 ④	暮らしを支える生活基盤づくり	5 P
基本方針 ⑤	活力を高める産業づくり	6 P
基本方針 ⑥	自立した地域と行政のまちづくり	6 P

基本方針 ① 安全・安心な生活の場づくり

施策、重点プログラムの取組み(※)からピックアップしています

災害に強く、犯罪のない、安心して暮らせるまちをめざすとともに、定住促進のために住宅地の確保や良好な環境整備などにより暮らしやすいまちをつくります。

また、誰もが快適に暮らすことができるように環境にやさしく、美しいまちをめざします。

基本施策		主な施策
安全な生活環境	①消防・防災対策	堤防・排水機場等の整備／災害時における物資の備蓄・調達体制の充実／情報・連絡体制の充実／地域における消防力の強化／地域における防災活動の推進／(※)木造住宅の耐震補強
	②防犯対策	パトロールや啓発活動の促進／(※)地域BWAを活用した防犯システム設置／消費生活相談の推進
地域環境	③地域環境整備	計画的な開発整備と保全の推進／木曽岬干拓地の都市的土地利用／良好な市街地の形成／(※)移住・定住の総合窓口設置／子育て世代の定住の促進／(※)住居系用途の拡大
	④公園・緑地・景観	桜並木、身近な公園等の管理促進／水辺空間の管理と活用／輪中景観の継承
環境共生	⑤環境共生の推進	自然環境の保全／省エネルギー・新エネルギー導入の促進／廃棄物置き場の監視／公害対策の推進／環境教育・啓発の充実
	⑥ごみ処理対策	分別収集の徹底／ごみ処理施設の整備／3R運動の促進／ごみの不法投棄の防止
	⑦火葬場整備	火葬場の整備／墓地の管理

基本方針 ② いきいきとした暮らしづくり

誰もが生涯にわたって健康な心身を保ち、地域で支え合いながら幸せに暮らせるまちをめざします。町民が健康で過ごすことができるように支援を行うとともに、子育ての包括的な支援、高齢者や障がい者のための地域包括の体制づくりなど、町民がお互いに助け合う地域福祉を推進します。

基本施策		主な施策
健康・福祉	①健康づくりの推進	健康づくり活動の支援／各種健診事業の充実／(※)保健師等の乳児がいる家庭訪問／予防接種の充実／医療機関の適正利用の促進／自殺対策の推進
	②子育て支援の推進	保育サービスの充実／放課後児童クラブ等の充実／地域の子育て包括支援の推進／(※)育児相談、情報提供／地域ぐるみの子育て支援活動の充実／児童虐待の未然防止・早期発見／(※)子ども医療費助成の充実
	③高齢者福祉の推進	高齢者の健康づくり・介護予防の推進／地域における居場所づくりの支援／認知症対策の推進／地域包括ケア体制の整備／介護保険サービスの充実
	④障がい者福祉の推進	福祉医療費助成制度の周知と適正化／障がいの早期発見と対応／就労の支援／障がいに対する理解促進
	⑤地域福祉の推進	地域福祉活動の支援／支え合いのネットワークづくり／避難行動要支援者の支援体制づくり
	⑥社会保障	公的医療保険・年金制度の周知と理解促進／国民健康保険の適正な運営／要保護世帯の自立支援の充実

詳細は本冊子をご覧ください

基本方針 ③ 豊かな心を育む人づくり

施策、重点プログラムの取組み(※)からピックアップしています

次代を担う子どもたちの「自ら学び、考え、行動する力」を高めるとともに、グローバル化や情報化に対応する力や郷土へ愛着を持つ人づくりをめざします。また、町民一人ひとりが生涯にわたって主体的に学び、スポーツや文化に親しみやすい環境づくりを推進します。

基本施策		主な施策
教育 生涯学習 青少年育成	①学校教育	学校の安全・安心の確保／基礎学力の向上と豊かな心を育む教育／特別支援教育の充実／主体的な学びの推進／(※)少人数授業等による学力向上／(※)郷土教育とコミュニティスクール／(※)子どもの読書環境の整備／保育者や地域との協働
	②生涯学習の推進 ③文化・スポーツ振興	生涯学習機会の充実／生涯学習施設の充実／(※)読書活動の推進／青少年育成 自主的な文化・芸術活動の振興／地域の歴史文化の継承・活用／スポーツ団体の活性化／(※)一流スポーツ選手による教室／スポーツに親しみやすい環境づくり

基本方針 ④ 暮らしを支える生活基盤づくり

安全で便利に移動できる交通ネットワークの充実をめざすとともに、着実に国・県道の整備促進と町道の維持管理・長寿命化を図るとともに、自主運行バスの利便性の向上と利用促進、交通安全の啓発やそのための施設整備を図ります。安定した上水の供給と下水道施設の管理運営を推進します。

基本施策		主な施策
交通	①道路整備	国・県道の整備促進／町道の整備推進／町道の維持管理の推進
	②公共交通の整備	自主運行バスの利便性向上／持続可能な運営形態の検討
	③交通安全対策	交通安全施設の整備推進／歩行者の安全確保
上下水	④上水道整備	安定した上水の供給／配水管の整備
	⑤下水道整備	下水道施設の効率的な維持管理の推進／下水道事業の健全化

基本方針 ⑤ 活力を高める産業づくり

農業、漁業や商業、工業の振興を進め、雇用機会の確保と地域経済の活性化、定住促進をめざします。農業・漁業は、木曽岬ブランドの創出や後継者の育成などにより優良な農地を継承します。既存企業の経営基盤強化を図るとともに、企業誘致、観光・交流の活性化を図ります。

基本施策		主な施策
産業	①農業・漁業振興	木曽岬ブランドの創出／(※)商業・観光交流拠点の整備と6次産業化／農業経営構造の改善と優良農地保全／後継者の育成と確保／(※)中学生の農業体験／農業基盤の長寿命化／漁業の振興
	②工業・商業振興	既存企業の振興／(※)企業誘致のためのP R強化／特色ある店舗の展開
	③観光・集客交流	(※)身近な資源を活用した集客・交流／(※)6次産業化のための研修／広域観光の推進
	④雇用対策	(※)若者の従業支援／雇用の創出

基本方針 ⑥ 自立した地域と行政のまちづくり

協働の推進や住民自治・コミュニティの強化、さらに人権意識を高めて、みんなで明るく活力のあるまちをめざします。町民ニーズに即したサービスの充実に努めるとともに、効率的な行財政運営を進めます。

基本施策		主な施策
地域自治・協働・共生	①協働によるまちづくり	住民の参加機会の拡大／(※)中学生のボランティア参加／協働まちづくりへの支援
	②住民自治・コミュニティ	コミュニティ組織の強化／コミュニティ活動の活性化
	③人権施策の推進	人権尊重意識の向上／暴力の根絶と人権擁護／男女共同参画の推進／多文化共生社会の形成
行財政運営	④行政サービスの向上	窓口サービスの向上／コンビニ交付など新たな行政サービスの導入
	⑤情報化の推進	防災情報システムの充実／地域B W Aの活用／情報セキュリティの強化／住民への情報提供

詳細は本冊子をご覧ください



概要版

木曽岬町 第5次総合計画 後期基本計画

発行：木曽岬町 総務政策課 〒498-8503 三重県桑名郡木曽岬町大字西対海地251番地
電話 0567-68-6100 <http://www.town.kisosaki.lg.jp>